

いきがい

令和2年4月1日発行

公益社団法人
相模原市シルバー人材センター
相模原市中央区富士見4-3-1

相模原市シルバー人材センター

検索

会員数（令和2年3月1日現在）

3,221名

ホームページ <https://sagamihara-sc.or.jp/>

新型コロナウイルス感染症予防対策

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に手洗いや咳エチケットなどの実施がとても重要です。お一人おひとりが感染症対策に努めていただくようお願いします。風邪症状があれば外出を控え、やむを得ず外出される場合にはマスクを着用していただくようお願いします。

- 1 できる限り人混みの多い場所は避ける
- 2 せき・くしゃみをするときは、せきエチケットの徹底と適度な距離を
- 3 せっけんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒、うがいをする
- 4 換気を小まめに、適度な湿度を保つ
- 5 規則正しい生活を心がける
- 6 発熱など、風邪の症状があるときは学校や会社を休み、外出を控える

（市ホームページから抜粋）



理事会だより（令和2年度事業計画）

第6回理事会は新型コロナウイルスの影響に配慮し、各役員に議案を送付し書面により賛否の意思表示を得る方法により行われました。

議案として令和2年度事業計画などが提案されました。事業目標は会員数3,600人、契約額11億9,000万円。あわせて令和2年度收支予算が提案されました。受託事業収益として11億9,000万円が計上され、

総額13億1,600万円の予算編成となりました。提案の主な内容は次のとおりです。

- ・当センターでは女性会員の割合が低いため、女性の入会促進を目指し「女性のための入会説明会」とともに、新たに「(仮称)メイクアップ講習会」を開催。
- ・情報発信について、ホームページの管理体制を再検討し、分かりやすく迅速な情報提供を図る。
- ・県シルバー人材センター連合会が開催する講演会に共催し、大勢の参加者に対して、シルバー人材センターを広く紹介し、会員拡大を図る。
- ・地区班を通じて市内在住の高齢者を対象としたアンケートを実施し、センターに対するニーズや

就労意欲について調査。

- ・新たな会員獲得のため、市内在住の高齢者を対象とした植木の手入れ及び毛筆筆耕の講習会を開催。
- ・引き続き就業開拓推進員を配置し、企業等を訪問し就業機会の拡大を図る。
- ・一人一就業開拓を会員に呼びかけ、就業機会を創出してより多くの受注が得られるよう努める。
- ・配分金見積単価基準について、令和6年度を目指して配分金単価と神奈川県下最低賃金との格差を是正する検討を進める。
- ・事務費率を10%に改定し、自主財源の確保に努める。

また、役員の任期が6月の第9回定時総会までとなっているため、役員候補者が提案されました。今後、第9回定時総会において議案として提案され、総会の議決をもって役員に就任します。

この他、令和3年度に「(仮)シルバーまつり」の実施を目指し、シルバーまつり検討委員会の設置や職員就業規則等の議案が提案され、全ての議案は承認されました。

令和2年度年間事業予定表

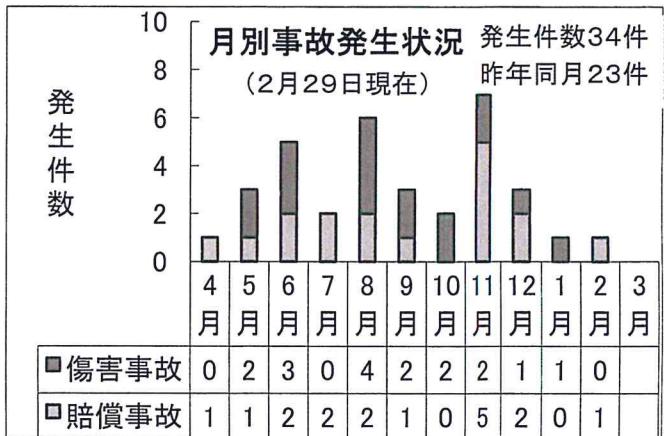
4月	1日	会報いきがい発行	10月	1日	会報いきがい発行
	23日	地区長連絡会議		18日	シルバーの日
5月	15日	理事会	20日	理事会	
6月	11日	定時総会（5月の理事会で確定）	未定	植木講習会（後期）	
	11日	理事会	12日	安全管理委員会	
	18日	安全管理委員会	19日	安全管理対策委員会議	
	25日	地区長連絡会議	未定	一般高齢者対象 筆耕講習会	
	未定	接客・接遇講習会	未定	会員芸術会	
	未定	草刈機械操作講習会	11日	理事会	
7月	1日	会報いきがい発行	12月	17日	地区長連絡会議
	7日	安全管理対策委員会議及び研修会		未定	接客・接遇講習会
	10日	役員・地区長合同研修会	1月	1日	会報いきがい発行
	17日	理事会	2月	18日	安全管理委員及び対策員合同会議
8月	31日	理事会	3月	12日	理事会
	未定	植木講習会（前期）		19日	地区長連絡会議
9月	10日	安全管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会の募集は主に会報いきがいに同封するチラシ等でお知らせします。 ・各日程は変更される場合があります。 		
	25日	地区長連絡会議			
	未定	接客・接遇講習会			
	未定	毛筆筆耕講習会			
	未定	一般高齢者対象 植木講習会			

安全管理委員会からのお知らせ

【就業会員の事故発生状況】

平成31年4月から令和2年2月29日現在までの事故発生状況は、全体では34件(昨年同月23件)で昨年同月比11件増加しています。内訳では、傷害事故が17件(昨年度同月13件)、賠償事故が17件(昨年同月10件)の状況です。特に、就業途上事故は8件の内6件が自転車による事故となっております。

また、車による就業途上事故が1件と就業中の事故が4件発生しておりますので、安全運転をお願い致します。



【自転車の交通安全教室および高齢ドライバーの安全運転教室の開催を中止】

2月に開催予定の自転車の交通安全教室は、緑ブロックでは2月20日に開催致しましたが、新型コロナウイルスの感染症防止対策として、南ブロック(2/25)および中央ブロック(2/27)の開催は中止となりました。また、3月に開催予定だった高齢ドライバーの安全運転教室は、各ブロック共すべて中止とさせて頂きました。応募頂きました皆様には、大変申し訳なくお詫び申し上げます。

交通安全教室が開催されました

【自転車の交通安全教室】

最近、自転車の事故が多く発生しているので交通ルールをきちんと学ぶ為に開かれました。

2月20日に場所は緑事務所作業所で神奈川県警交通総務課交通安全教育隊の2名及び津久井警察署の2名が来訪され、26名の参加がありました。津久井警察署の方からは最近の交通事故状況のお話があり、安全教育隊の方が講師をされました。

自転車の交通ルールは学ぶ機会が少ないので皆さん一生懸命聴講していました。

講義で話された自転車運転のマナーを記載しますので、自転車に乗れば車の仲間入りという事をきちんと理解しましょう。

交通事故につながる自転車運転の違反

★止まれの標識がある交差点では、自転車も一時停止をしなければならない。

★交差点の直前で必ず一時停止し、左右をよく見て、近づいてくる車がないことを確かめて進みましょう。

★後方の車に迷惑を及ぼす進路変更は禁止されています。

★夜間はライトを点灯して走行しなければなりません。

★二人乗り、並行運転、飲酒運転、傘をさす、

イヤホンを耳に入れて走るなどはダメ。

★歩道を自転車の通行が可能の場合は

下記の(1)(2)の場合及び

(3)と(4)に該当する場合とのことでした。

- (1) 歩道に「自転車通行可」の道路標識や、道路標示がある場合。
- (2) 歩道に「普通自転車通行指定部分」の道路標示がある場合。
- (3) 運転者が13歳未満又は70歳以上、または身体の障害を有する者である場合。
- (4) 歩道を通行することが「やむを得ない」と認められる場合。

車道は左側を通行しましょう。

いつも思っていることが実際の行動に出るので、平素より安全意識を高めていきましょう。 (山口)



いきがいの仲間たち

博愛医院の院内清掃で就業する飯田さん 【南ブロック】

博愛医院は小田急線小田急相模原駅前から県道51号線（行幸道路）を相模大野駅方面に徒歩4分の所に位置し、入院設備はありませんが、内科、循環器科、消化器科、呼吸器科を専門に、地域の幅広い皆さんに信頼される医療を提供されている医院です。この医院で就業する飯田ヒサさんを取材しました。

就業は月・火・水・金曜日、午後1時から午後5時まで、実働4時間、天候等により作業実施日を変更する時は双方で調整して、決めているそうです。

就業内容は、院内清掃作業で①トイレ・玄関周りの清掃、②タオルの洗濯、③医療用ごみ出し、段ボールを畳むなどの処理、④待合室・長椅子・受付カウンター・廊下・手摺等の清掃です。

この度、「新型コロナウイルス」の感染防止策として、3月から講演・集会・会議等が中止、学校も休校処置を施しています。また、店頭からマスクなどが入手困難となっている状況ですが、普段から院内

の清掃作業は、丁寧に隅々まで気を配り、入念に清掃しています。手などが触れるところは、特に、念入りに洗浄しています。飯田さんは、「働くことが生きがいです」と話されました。

趣味などを伺ったところ、「趣味的なことはやり尽くしてきました。普段はくつろぐ程度に雑誌などを読んで過ごしています。銭湯に行った時は、友達とお話を楽しんでいます」とのことでした。

健康に留意してください。
(松本)



網戸張替えで就業する永瀬さんと鈴木さん 【中央ブロック】

シルバー人材センターの中央事務所1階作業所で網戸張替えの作業をする永瀬寛次さんと鈴木健夫さんにお話を伺いました。

網戸張替えのお仕事は、5月から7月の間に行われることが多い、注文と作業室の空きの兼ね合いで作業をすることです。今年は注文が少なめで先月は1回だけだったそうです。お客様のお宅に伺うので、出来るだけ注文のエリアを固めてやりたいと話されました。

網戸は小・中・大と特大の大きさがあり、代金も違ってくるそうです。仕事の大変な所は作業が熟練を積まないと難しいことと品質をきちんとすることだと話されました。

そして、網戸の配送の時に車の事故がないように注意したり、マンションでは物を下に落とさないように気を付けたりしているとのことです。時々、マンションのエレベーターの大きさに合わず、二人で11階から網戸を階段で下ろしたこともあるそうです。

仕事のやりがいはお客様に「きれいになってよかったです」という言葉を頂くことがうれしいとのことです。

永瀬さんは、体を動かすことが好きだそうでバドミントン・卓球・テニス・スキーなどスポーツ万能。中でもスキーがメイ

ンでほかの運動はそのための準備運動のようなものだと話されました。

鈴木さんは、自転車が好きで毎日10キロメートルぐらいサイクリングをされるそうです。永瀬さんと鈴木さんで江の島まで80キロメートルほどのサイクリングを行ったことがあるとのことです。

お忙しい中、取材へのご協力をありがとうございました。
(小林)



左から永瀬さん、鈴木さん

緑作業所で就業する座間さんと樋口さん 【緑ブロック】

緑作業所で、自治会総会議案書製本作業をしている樋口博さんと座間平治さんを3月12日に取材しました。

作業内容は自治会から届いた原稿の必要部数をプリンターでコピーして、ページ合わせを行い、チェックしてから製本する作業です。毎年この時期に4地区ぐらいから依頼が来ます。

取材の時に作業されていたのは、原稿が3月10日の夕方に届き、翌日の朝から印刷を始め、ページごとに重ねて机の上に並べているところでした。作業の量は1冊36ページを240部製本します。印刷枚数は約8,600枚になります。11日と12日午前9時から午後4時までの2日間で完成させるのは結構大変な作業だと思いました。

お聞きすると、「印刷作業では白紙が出るのでページ合わせに苦労し、机の上に各ページを重ねて並べ、順次ページを合わせていくのは、立ち仕事で中腰になって行う作業なので、腰が痛くなる」とおっしゃっていました。

趣味をお聞きすると、樋口さんは毎週ソフトボールを仲間たちとやって楽しんでいますが、以前に持つ

いた審判の資格は歳だという事で返納したそうです。

また、「畑をやっていて自分たちの食べる野菜を栽培しています、付近に猪が出るので作物を守るのが大変」とのことでした。

座間さんは「健康のためウォーキングをし、植木を趣味でやっています、家には椿が50種類その他いろいろな木々を植えています。妻がお茶の先生をしているので、そのためにも樹木の世話をしている」とのことでした。
(山口)



左から座間さん、樋口さん

あじさい大学の運営

「あじさい大学」は、「高齢者の方々が心身共に健康で生きがいと喜びに満ちた生活を送るため、学習活動を通じて仲間づくりと知識・技能の習得を図り活力ある社会の発展に寄与すること」を目的に相模原市が実施している事業です。

令和2年度の学科は書道、美術、健康など35学科の多岐に渡っていますが、シルバー人材センターでは市から委託を受けこれらの募集・受付やパソコン学科や園芸学科、手芸学科では、講師を会員が務めるなど、その運営に携わっています。

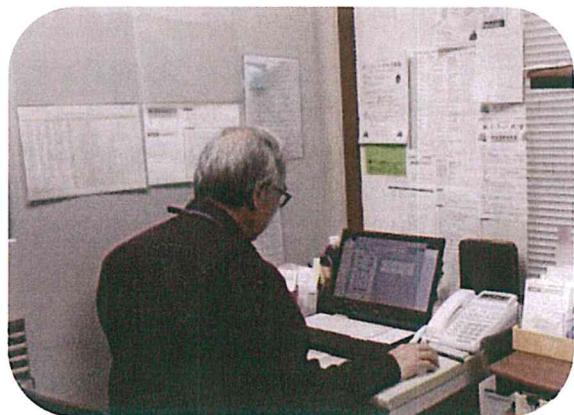
受付業務に従事する会員を取材し、業務の流れをお聞きしました。「3月から受付業務が始まります。はがきやインターネットでの受付です。」「神経を使うところは、名前や年齢など誤りなくデータベースに入力しなければならないことです。また、個人情報の取り扱いには一層の注意を払っています。」

例年1,000名ほどの申込みがあるとのことで、受付内容で不明な点は折り返し電話連絡したり、学科の変更の申し出があつたり、間違ってはならない業

務を淡々とこなしておられました。

受付が終わると、入学式の準備が始まり、各種の配布資料を作成します。入学式から、修了式までいろいろな業務を執り行い、修了式後の学生交流発表会、学生交流作品展などが無事に終わるとホッとするとのことでした。

(山川)



就業相談日のお知らせ

地区別懇談会やお電話で「未就業相談会に参加したら、なるべく早く返答がほしい。仕事の提供は、事務所からの連絡を待つだけなのか。」との要望や叱りが寄せられております。

仕事は会員の皆様に公平に割り当てしようと努めておりますが、仕事の依頼数によりご連絡できないこともあります。心苦しく思っているところです。

そこで、センターでは就業相談日を設けて就業に関わる相談をお受けしています。

会員とシルバー人材センター職員との双方向のコミュニケーションが必要であることは十分承知

しておりますので、ぜひ、相談とあわせて皆様からも忌憚のないご意見と要望をお寄せいただけたらと思っています。また、お電話でも相談をお受けします。

就業相談日は各事務所・連絡所（藤野連絡所は開所時随時）ともに次の日程で、毎月、設けています。

今後も引き続き皆様のご要望にお応えできるよう銳意努めてまいりますのでよろしくお願ひいたします。

4月15日(水)	10月15日(木)
5月15日(金)	11月16日(月)
6月15日(月)	12月15日(火)
7月15日(水)	1月15日(金)
8月17日(月)	2月15日(月)
9月15日(火)	3月15日(月)

ふるさとの名所（山形城跡）

本紙面は中央ブロックの旅行記を掲載予定でしたが、中止となりましたのでふるさとの名所山形城跡（霞城）を紹介いたします。

会報いきがいでは、皆様からのふるさとの紹介なども募集していますので、ぜひ我がふるさとを紹介したいという方は事務局までご連絡ください。

山形駅から、徒歩10分のところに山形城跡があります。現在の城郭は11代城主最上義光が築いたものが原型とされ、堀と石垣が残る山形城跡。二ノ丸東大手門と本丸一文字門が復元されています。

春には約1,500本のソメイヨシノが咲き誇り、東北有数の名所もあります。桜は日露戦争の戦勝記念に兵士から寄金を募り植樹したと言われています。満開期は県外から多くの観光客でにぎわいます。

また、歴史の名所でもあり、徳川家康と石田三成が対峙した西の関ヶ原合戦は有名ですが、最上義光が東軍につき、西軍上杉景勝軍と、山形城跡の西方約8キロmに位置する長谷堂城で最上

義光と直江兼続（上杉景勝の家老）が壮絶な戦いを行っており、北の関ヶ原と言われています。

山形城の近くには、最上義光歴史館もあり最上義光と最上氏を顕彰することを目的としています。最上家、特に多くの偉業を残した最上義光（11代当主）に関わる遺品などが多く展示されています。入場は無料となっています。

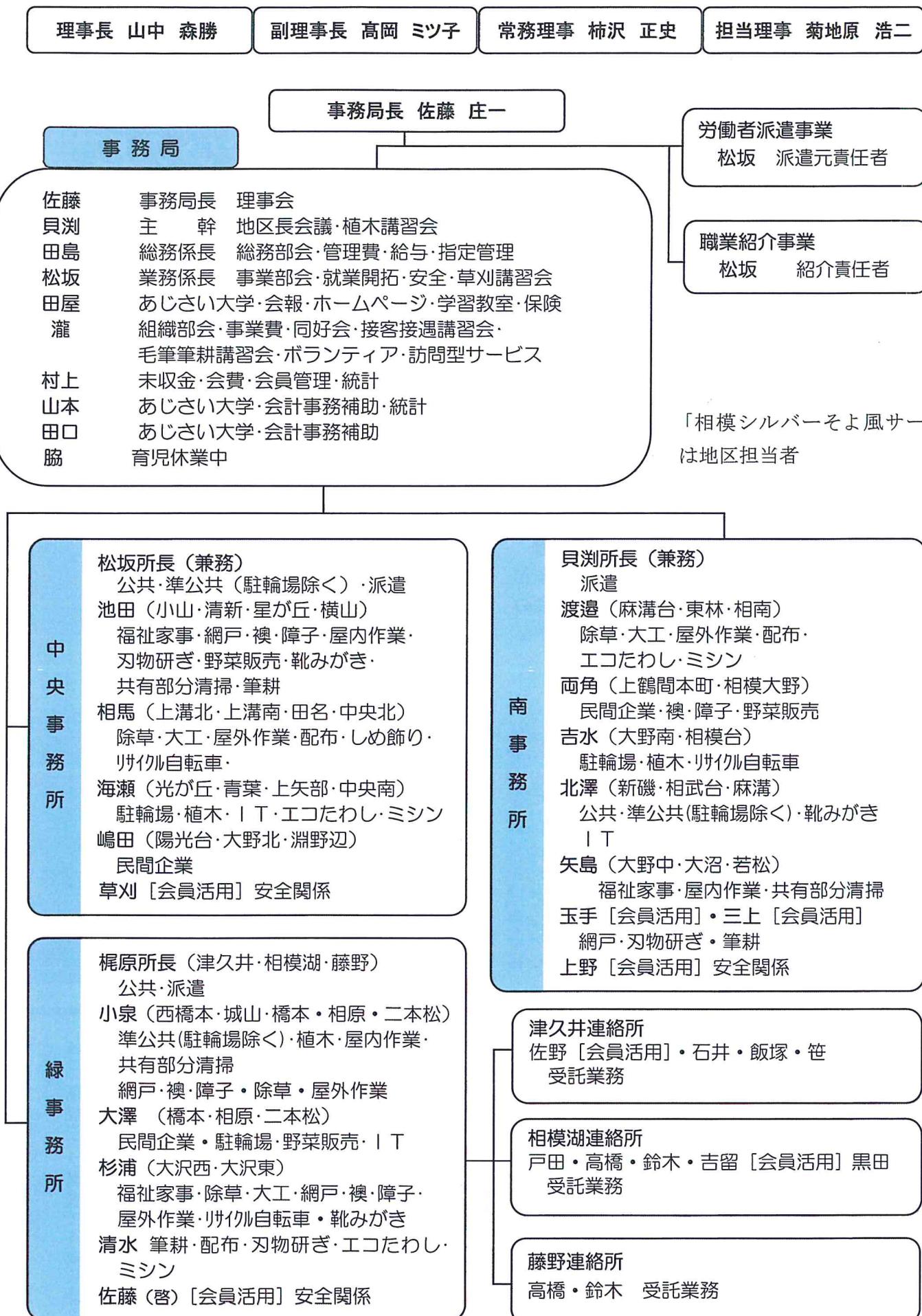
皆さんも、山形新幹線で東京から約2時間40分ぐらいで行けますので、桜と歴史探訪の旅、山形にお出かけされてはいかがでしょうか。

（編集委員 山川）



公益社団法人相模原市シルバー人材センター職員組織図

令和2年4月1日現在





山形城跡霞城公園の桜

めぐり会いの広場

読者投稿作品川柳

息抜きの 趣味にも暇と 金が要り
田名 畠山 義喜

起こさずに 降りる駅まで 貸した肩
夕焼けに 突き当たるこの 路地が好き
挨拶は したがあの人 だれだっけ
二本松 見城 マサ子

読者投稿作品募集

めぐりあいの輪を広げるため、皆様に「短歌・俳句等」および「私のいきがい」・「私の大事なもの」・「私のふるさと」・「私の好きな風景(写真)」の読者投稿作品を募集いたしております。

ご応募やお問合せは、事務局まで。

各事務所連絡先

<事務局・中央事務所>☎042(754)1177
 <南事務所>☎042(745)2158
 <緑事務所>☎042(783)1313
 <津久井連絡所>☎042(780)1872
 <相模湖連絡所>☎042(684)3126
 <藤野連絡所>☎042(686)6505

われわれのような高齢者にとって
見極め、平穏な日々を送りたいもの
である。
シルバー人材センターの会報である
「いきがい」も皆様を元気づけられる
ような正しい情報を発信できるよう
に、編集委員一同精進を重ねて
ゆきたい。

職員人事異動一覧

異動 令和2年4月1日付

事務局	担当理事	菊地原 浩二
	総務係長	田島 進志
中央事務所	業務係長兼中央事務所長	松坂 史雄
	嘱託主事補	相馬 希美
南事務所	主幹兼南事務所長	貝渕 敏彦
緑事務所	緑事務所長	梶原 孔一
	嘱託主任	小泉 美和子

採用 令和2年4月1日付

南事務所	嘱託主事補	矢島 朋恵
	臨時職員	三上 享子
津久井連絡所	臨時職員	笹 由美
相模湖連絡所	臨時職員	黒田 隆伸

退職 令和2年3月31日付

南事務所	嘱託再任用	大野澤 透
	臨時職員	関口 路子
津久井連絡所	臨時職員	安藤 まり子
相模湖連絡所	臨時職員	田嶋 幸子

今、新型コロナ肺炎で不安に駆
られている方が多いと思う。
不確かな情報が氾濫しているから
である。今号のいきがい取材に
あたっても、あじさい大学の発表会
や修了式、各種行事などの取材を
予定していたものの決行が中止か
判断が難しかったようだ。

また、ニュースやSNSで多くの
情報が耳に入るが、デマの情報も
多いために、不安が増幅している。
情報という語源を引いてみると、
人間行動の意思決定をするために
役立つ資料や知識をいう。
つまり、証拠や根拠に裏付けさ
れた事項を情報ということである。
現代はうそのニュースや詐欺まがいの
メールが跳梁跋扈している。

眞実の見極めが難しい。新型コロナ
肺炎情報の氾濫と錯綜に惑わされ
ないためには眞実の情報を冷静に
見極め、平穏な日々を送りたいもの

編集後記